

有限会社市川造園建設 SDGs宣言

当社は、「『we build trust』私たちは作る信頼を」というキャッチコピーを掲げ、

事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、

地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年8月4日 有限会社市川造園建設 代表取締役 市川 富稔



重点項目(ターゲット2030)

環境に配慮した事業活動

土木工事・造園業者として、事業活動における省エネ・省資源・リサイクルの推進および太陽光発電設備の導入による創エネに努めます。また、林業にも取り組み、森づくりを通じてCO2の削減に貢献します。

【主な取り組み】

照明のこまめな消灯や待機電力の節約、LED化の推進、太陽光発電設備の導入による創エネ、エコカーへの切替え









ガバナンスの強化

コンプライアンスの徹底や経営の透明性・公正性を 高め、健全な企業経営を実施します。企業価値の 向上に努め、ステークホルダーの皆さまから「信頼」される会社を目指します。

【主な取り組み】

外部意見の傾聴、リスク対応方針やマニュアルの策定、 コンプライアンスの徹底、取引先・顧客情報の取扱い ルールの作成、取引先との対等な関係の維持





平等な職場環境づくり

性別や障がい、国籍などにとらわれず、従業員一人ひとりの個性を尊重し、だれもが平等に働ける職場環境づくりに努めます。また、従業員のスキルアップを支援し、会社の未来を担う職人を育成します。

【主な取り組み】

性別・障がい・国籍などによる待遇に関する差別の 撤廃、短時間勤務などの個々のライフスタイルに合わ せた柔軟な働き方への対応、資格取得費用の補助









地域貢献

地域密着型の企業として、地域とのつながりを大切にし、公園の整備事業や見守り活動などに取り組みます。また、有事の際には地域への協力を惜しまず、地域に貢献します。

【主な取り組み】

地元人材の積極的な採用、地元企業との優先取引、 生誕の森記念植樹公園の整備、見守り活動への参加、 非常時・災害時の復興活動への積極的な参加





SUSTAINABLE GOALS















「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、 持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決 すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。